

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

2019 年度の事業報告書

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人ゆう

1 事業の成果

- ・ 2013 年 12 月から「就労継続支援 B 型事業所」へ移行し、6 年 4 か月経過しました。
- ・「就労継続支援 B 型事業所作業所ゆう」は、2019 年の 3 月末で一般就労へと 1 名を送り出し、4 月から新たな利用者を迎え、14 名となったが、その方が 10 月に解除し、開所当時からの利用者の解除もあり、12 名となりました。が、そのうち 3 名は入院等で利用が少なくなり、当初の収入予算を大幅に下回ることとなりました。
- ・作業内容としては、「自然食品と手づくり品の店ゆう」の日々の業務として、商品の値付け・棚並べ・販売をしました。店として成り立たせるために、掃除や花植え、賞味期限チェックなども毎日地道にやってきました。
- ・週に 1～2 日販売に出かけ、残った人や外販の無い日などは、手づくり品、主にアート布巾を縫ったり・eco で art な紙袋に絵付けをしています。その他、エコバッグに絵を描いたり、石丸くんというお守りマスコットを作ったり、ゆうのマスコットでもある「福朗さん」の小物（クリップ・壁掛け・置物・マグネット・コースターなど）づくりもしました。ミシンのできる利用者がいるので、アート布巾の成形をしたり、依頼を受けての縫製やリフォーム等もしました。2 月の中旬からは、マスク作りをはじめ、注文を受けて毎日制作に励む日々となりました。
- ・店頭販売の他、委託販売もしています。3 か所で、それぞれのニーズにあった商品（自然食品のお菓子や手づくり品）を委託しています。
- ・作品制作や作品展の鑑賞には力を入れています。大分市内の美術館や展示スペースなどの展示会に出かけ、作品を鑑賞しました。
- ・はっぴースタディと名前をつけて、いろいろな場所にいきました。はっぴースタディとは、計画するところから参加して、場所や準備物について調べたり、考えたり、しおりや報告書をつくったりと訓練的な要素をもつものとしての名称です。北九州、久住、津久見、日出、杵築、アフリカンサファリなど、計画から話しあっていきました。特に今年は BIG はっぴースタディと名付けて、希望者が 2 月から積み立てをして、大阪の旅に出かけました。ユニバーサルスタジオジャパン・海遊館・あべのハルカスなど、車いす 3 台を含む 8 名が、自分たちで電車を乗り継いで旅を楽しみ、社会体験を積みました。
- ・きょうされん大分支部の利用者部会「なかまネット」の活動として、役員会に参加しています。他の作業所が運営するうどん屋に行ったり、署名活動をしたりと活発に参加しました。
- ・きょうされんの活動として、総会・役員会・研修会などに参加し、支援者としての研修をしました。特に今年度は九州ブロック学習交流会が大分で開催されることもあり、準備に多くの時間を費やしてきましたが、コロナウィルスの感染者が九州で出た 2 月

20日の時点で2月29日3月1日に予定した大会を中止することになり、事後処理に追われることになりました。それは2020年度へ持ち越しています。

これらの日々の支援を充実させるために、理事会やスタッフミーティングでの内部研修や、以下の研修会に参加して知識を増やし、スキルをあげるよう努力しています。習得した知識をスタッフミーティング等で伝達講習をしました。「きょうされん総会」「社会保険事務説明会」「玄米酵素販売店研修会」「きょうされん九プロ役員研修会」「九州自然食品協同組合総会研修会・合同支部会研修会・支部会研修会」「障がい福祉サービス事業所説明会」

・年間4回の通信発行と随時、ブログ「ゆうのわいわいドタバタ日記」Facebookページ「自然食品と手づくり品の店ゆう」で広報活動もしました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数
(1) 障害者総合支援法に基づく、障害のある人たちの居場所作りや社会参加をするための福祉サービス事業	・就労継続支援B型事業	(A)2019年4月1日～2020年3月31日 (B)ゆう (C)20名	(D)大分市内の利用者 (E)14名
	・日中一時支援事業	(A)2019年4月1日～2020年3月31日 (B)ゆう (C)7名	(D)大分市内の利用者 (E)6名
(2) 地域社会との交流事業	・作業所ゆうにおける「自然食品と手づくり品の店ゆう」運営	(A)2019年4月1日～2020年3月31日 (B)ゆう (C)29名	(D)一般のお客様 (E)のべ2000人

法人名：特定非営利活動法人 ゆう

活 動 計 算 書

2019年4月1日より2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額		合 計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	45,000		
応援会員受取会費	13,000	58,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	27,920	27,920	
3. 事業収益			
受託事業収益	18,678,316		
自主事業収益	9,046,603		
事業収益計		27,724,919	
4. その他収益			
その他収益計		0	
経常収益計			27,810,839
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
職員給料	10,705,975		
非常勤職員給料	3,504,160		
工賃	1,735,336		
法定福利費	1,434,488		
福利厚生費	1,634,315		
人件費計	19,014,274		
(2)その他経費			
仕入・材料	6,422,834		
租税公課	600		
地代家賃	1,226,000		
旅費交通費	309,019		
通信運搬費	198,834		
消耗品費	127,817		
広告宣伝費	79,931		
研究研修費	101,697		
訓練指導費	251,013		
教養娯楽費	68,273		
印刷製本費	17,430		
会議費	4,851		
諸会費	39,800		
水道光熱費	475,472		
車両費	396,760		
保険料	123,527		
交際費	4,017		
業務委託費	609,450		
雑費	7,422		
その他経費計	10,464,747		
事業費計		29,479,021	
2. 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
賃借料	45,360		
交際費	3,000		
減価償却費	1,151,693		
その他経費計	1,200,053		
管理費計		1,200,053	
経常費用計			30,679,074
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			6,542,618
当期正味財産増減額			△ 2,868,235
次期繰越正味財産額			3,674,383

法人名：特定非営利活動法人 ゆう

貸 借 対 照 表

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,667,836		
普通預金	0		
定期積金	600,000		
流動資産合計		2,267,836	
2 固定資産			
設備	530,985		
什器備品	309,863		
車両	1,858,106		
出資金	30,000		
敷金	172,000		
固定資産合計		2,900,954	
資産合計			5,168,790
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,493,467		
預り金	940		
流動負債合計		1,494,407	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,494,407
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		6,542,618	
当期正味財産増減額		△ 2,868,235	
正味財産合計			3,674,383
負債および正味財産合計			5,168,790

法人名：特定非営利活動法人 ゆう

財 産 目 録

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	1,667,836		
定期積金(信金)	600,000		
流動資産合計		2,267,836	
2 固定資産			
電動シャッター	402,752		
洋式トイレ	128,233		
コピー機	1		
パソコン	1		
ラジエントヒーター	1		
冷凍冷蔵ショーケース	1		
レジスター	309,859		
トヨタノア	411,500		
ホンダステップワゴン	1,446,606		
出資金	30,000		
敷金	172,000		
固定資産合計		2,900,954	
資産合計			5,168,790
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,493,467		
預り金	940		
流動負債合計		1,494,407	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,494,407
正味財産			3,674,383